

3月も役立つ講座がいろいろ!

子育てリフレッシュサロン

◆3月13日(木) 10:00~11:30
 場所: 参画センター学習研修室 3
 参加費: 無料
 託児: あり、無料(1週間前までに要予約)



シングルマザーの会

◆3月16日(日) 13:30~15:00
 場所: 参画センター学習研修室 3
 参加費: 無料
 託児: あり、無料(1週間前までに要予約)



摂食障がい家族の会

◆3月15日(土) 13:30~15:00
 場所: 参画センター相談室
 参加費: 無料



男女共同参画のキーワード

内閣府 男女共同参画局 「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」

「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」(以下「男性リーダーの会」)は、現在約320名の企業の社長や地方自治体の首長等にご参加いただき、女性活躍推進に関して取組の共有や意見交換を行っている。令和2年度より各地域企業の男性リーダーへと本会のネットワークを拡げることが目的に、地域シンポジウムを開催しており、この度、11月高知県で11回目を開催した。

三原大臣は、開会挨拶の中で、女性役員比率の高い企業の方が、企業のパフォーマンスが高い。多様性の確保が企業の成長と魅力的な地域の実現、日本経済の発展につながるとして、女性活躍の重要性を訴えた。

また、高知県知事の濱田知事は、県として人口減少対策の大きな柱として「共働き・子育て」宣言を行い、県民運動として重点的に取り組み始めた女性の活躍を推進し、多様な価値観を活かすことが重要であると述べた。

基調講演は、日本生命保険相互会社 代表取締役社長の清水博氏で、「人は力、人が全て」という言葉を一貫して唱えているとのこと。女性活躍を実現するための人材育成においては、「リーダーを志向する意識を持たせる」「挑戦する機会を与える」「挑戦する人をサポートする」といった3つを重視しながら様々な取組を行っていることを紹介した。

女性のための就労支援講座

「職業興味検査をしてみよう!!」
 ◆3月1日(土) 10:00~11:00 1人1時間
 講師: 岡田 恵子(キャリアコンサルタント 参画センター相談員)
 参加費: 無料 定員: 4人



さんかく交流サロン

「タッピングで身も心も癒されよう」
 ◆3月13日(木) 13:30~15:00
 講師: センター職員 参加費: 無料 定員: 6人



第3回 南海トラフ地震・防災講座

「必ず来る南海トラフ巨大地震 ~もしものために、今できることを知ろう!~」
 ◆3月17日(月) 13:30~15:00
 講師: 岩崎 正朔さん (かがわ自主ぼう連絡協議会会長)
 参加費: 無料 託児: あり、無料(1週間前までに要予約)



知ってる?



パネルディスカッションでは、「女性活躍推進における組織トップの役割」がテーマで、参加者は、中平武志氏((株)幸 代表取締役)、前田みか氏((株)技研製作所 取締役)、森下勝彦氏((株)高知銀行 取締役会長、徳倉康之氏((株)ファミリーエ 代表取締役社長)。

「女性の管理職登用についてコミットしていること、組織トップのリーダーシップについて」「これから女性活躍推進に向けて取り組みたいことについて」の意見交換をした。

その中で、「女性は圧倒的な知識と経験不足から「私には務まらない」と自身にレッテルを貼り、敬遠してきた歴史がある。今までは違うタイプの管理職でもいいと、当時の創業経営者が明言してくれたことで、自身は挑戦できた」「女性のライフイベント(妊娠・出産)は社会に参画する大きなプロジェクトであり、社内のキャリアにおいてマイナス評価にならない社内制度を確立したい。また、広く管理職のポストに就かせられるようローテーション異動による多能工職員を育成したい」など多数の意見が上がった。

*ファシリテーターを務めた徳倉康之氏は、令和7年2月から NPO 法人たかまつ男女共同参画ネットの理事長に就任されました。

*シンポジウムの内容や参加者の声は、こちらからご覧ください▶



(資料: 内閣府 男女共同参画局 「共同参画」)

2月の行事から

2/9

だれもがいきいき参画講座

アメリカのロードトリップ文化

場所: 学習研修室1・2・3 参加人数: 40人
 講師: チャンヤン・パークさん(知事公室国際課)
 アメリカの高速道路事情、日本との高速道路利用実態の違い等につき、写真を使って判り易く説明されました。
 (参加者の感想)
 「ロードトリップの醍醐味は行先ではなく、その過程・時間を楽しむという考え方が良く理解できました」
 「講師の英語はとても聞き取り易く、参加者は皆楽しめたものと思う」



2/16

市民企画講座

第6回 香川吃音のつどい

場所: 学習研修室1・2・3 参加者: 41人
 講師: 向井 有里さん(言語聴覚士)
 講師の言語聴覚士の立場から、吃音当事者への向き合い方を具体的に話してもらいました。
 (参加者の感想)「当事者に『ゆっくり話そう』との声かけは、逆にプレッシャーを与えているのだと初めて知った」
 「生の声が聞けて、当事者である自分の救いにもなった」
 「体系的な話が勉強になった」



2/17

第2回南海トラフ地震・防災講座

いざという時のご近所力~地域防災の大切さ~

場所: 学習研修室1・2・3 参加者: 34人
 講師: 岩崎正朔さん(かがわ自主ぼう連絡協議会会長)
 自治会加入者の減少、特にコロナ以降はご近所との付き合いが希薄になっている。そんな中で災害があった時、助け合えるのはご近所さんになってくる。
 ご近所力の強化と課題をクリアするために、防災訓練も大きな単位でなく、小さい単位の訓練・側溝の掃除・セミナー等で人とつながることが大事。側溝の掃除の後などに反省会をしながら飲食をすることで親睦を深め、いざという時、声掛けがしやすくなると思う、と話された。

(参加者の感想)
 「年1回の防災訓練を行っていますが、毎年防災用品の説明が同じことの繰り返しになってます。今日の講座では身近なことの内容だったので、非常に参考になりました」
 「マンションに居住していますが、地域の自治会などと交流がないことが不安です」
 「住んでいる環境や状況で取りくみ方や考え方の違いを感じた」
 「これからの自治会の自主防災を進めるにあたって、学ぶことが多かった」等。

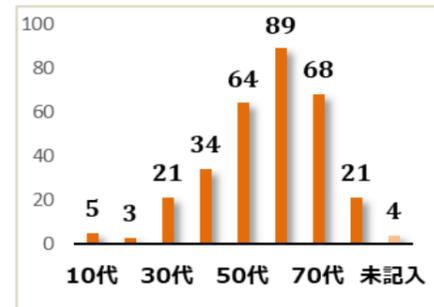


トピックス

参画センターの利用者アンケートより(1)

調査期間令和6年10月1日~11月30日 ●アンケート回収数: 309人(アンケートにご協力ありがとうございました。)

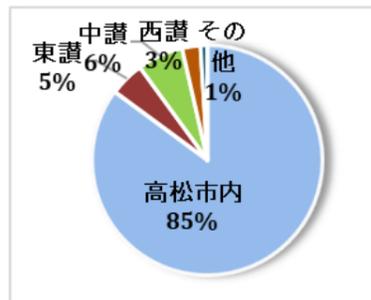
1. あなたの年代を教えてください



2. 当センターの利用頻度をお聞かせください



3. どちらからお越しになりましたか?



4. 男女共同参画センターを利用してどう思いましたか?

